

事業報告書

1 支援団体名	人吉・球磨自然保護協会 (熊本南部森林管理署 熊本県球磨地方振興局 熊本県緑化推進委員会)
2 事業名称	川辺川流域植林体験
3 実施日時	平成 22 年 7 月 30 日～平成 22 年 8 月 1 日
4 実施場所	熊本県球磨郡あさぎり町須恵・松尾国有林
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)*できるだけ詳細に</p> <p>7月30日(金) 資材・機材の設置及びテント設営、オリエンテーション、天体観測会</p> <p>7月31日(土) 自然教室・自然観察会。夜は天体観測会。</p> <p>8月1日(日) (1) 主催者挨拶 人吉・球磨自然保護協会長/中神司 参加者挨拶 人吉市立中原小学校緑の少年団 参加者挨拶 ボーイスカウト熊本県連盟・球磨第二団 来賓挨拶 川辺川砂防ダム事務所調査設計課 熊本南部森林管理署 熊本県球磨地方振興局</p> <p>(2) 植林・記念植樹 (3) 森林教室・森の紙芝居 (4) 森林教室・ツリーイング (5) 体験林業・間伐作業 (6) 自然教室・風船に地球温暖化防止の願いを託す。</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>本活動を実施することによって、未来を担う都市圏と山村の子供たちの間に親近感が生まれるとともに、きれいな水を育む森林の役目と、その源となる水源林の整備活動がいかに大切であるかが理解された。このことが将来の川づくりや河川環境保全等に大きく貢献するものと考えている。</p>
6 参加内訳	総人数 140 名
	(1) 主催者参加 40 名
	(2) 日本人参加 ((1) を除く) 100 名
	(3) 外国人参加 ((1) を除く) 0 名
7 今後の方針	<p>河川環境を保全するには、森林の整備活動がいかに大切であるかを、体験林業等によって体感する交流活動を、今後も継続して実施したい。</p> <p>また、住民や山村の行政が一体となった活動のマニュアル化を図り、生活に密着する未来志向型の親水活動を全国に広めるとともに、球磨川や川辺川流域の活性化に寄与したい。</p>

開会式が終わって全員植樹へ移動



川辺川水源地にケヤキ2本を植栽



幼子から熟年まで真夏の陽を浴びて植えつける



熊本南部森林管理署の指導で体験林業・間伐



自然体験・ツリーイングは女の子の得意技



自然教室・草クラフトに挑戦する参加者たち

